

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R2.8.25	14:15	14:34	26.3	26.0	砂	10YR4/4	なし	0.57	>50		

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R2.8.25	14:15	7.8	<0.5	2.5	9.7	7.6	0.04	0.9	2	1.8	N.D. (0.0014)	0.024	0.0015

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R2.8.25	14:34	7.4	456	18.8	1.1	2.4	2.673	6.8	52.0	32.3	6.7	2.2	0.98	9.5	12	240	0.18	

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R2.8.7	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0030	—	—	—	160	N.D. (26)	160	—	
				R2.8.22	節足動物	昆虫	カゲク	チラカゲク	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	303	0.021	幼虫	—	—	—	178.5	8.5	170	—
				R2.8.7	節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	21	0.0035	幼虫	—	—	—	80	N.D. (14)	80	—
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	67	0.033	幼虫	—	—	—	13	N.D. (6.1)	13	—
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	1	0.012	成体	—	—	—	23	N.D. (9.4)	23	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	56	0.061	成体	—	—	—	15	N.D. (4.2)	15	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	15	0.15	未成体	—	—	—	32	N.D. (1.3)	32	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.55	未成魚/成魚	不明消化物	—	内臓除去	57.0	3.0	54	—
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	2	0.031	未成魚	—	—	—	14	N.D. (4.9)	14	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウグイ	ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	68	0.12	未成魚	—	—	—	17	N.D. (2.0)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	オイカワ	オイカワ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	26	0.16	未成魚/成魚	—	—	—	13	N.D. (1.1)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	カワヒガイ	カワヒガイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus variegatus</i>	カワヒガイ	1	0.0078	未成魚	—	—	—	18	N.D. (18)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	カワムツ	カワムツ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	1	0.031	成魚	—	—	—	18	N.D. (4.0)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	ギンブナ	ギンブナ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	1	0.027	成魚	—	—	—	24	N.D. (3.9)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	ニゴイ	ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	31	0.039	未成魚	—	—	—	6.4	N.D. (3.9)	6.4	—
					脊椎動物	硬骨魚	シマドジョウ	シマドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	3	0.0091	未成魚/成魚	—	—	—	21	N.D. (9.1)	21	—
					脊椎動物	硬骨魚	ドジョウ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	3	0.026	未成魚/成魚	—	—	—	17	N.D. (5.2)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	15	0.37	未成魚/成魚	—	—	—	80.0	3.0	77	—
					脊椎動物	硬骨魚	オオヨシノボリ	オオヨシノボリ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	16	0.055	成魚	—	—	—	24	N.D. (4.4)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	シマヨシノボリ	シマヨシノボリ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	2	2.0	成魚	空胃	—	内臓除去	76.0	4.0	72	0.93
脊椎動物	頭甲	ヤマナシ	ヤマナシ	<i>Lethenteron reissneri</i>	スナヤツメ	9	0.024	アノモンテス幼生	—	—	—	14	N.D. (6.3)	14	—					
脊椎動物	両生	無尾	—	—	カエル類	116	0.12	幼生 (ヤマナシ)	—	—	—	538	28	510	—					
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.21	—	—	—	—	40.7	1.7	39	—					
E-3	新田川本流	37.6444°	141.0018°	R2.8.25	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	2	0.045	成魚	—	—	6.1	N.D. (3.6)	6.1	—	
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	19	0.61	未成魚/成魚	—	—	38.9	1.9	37	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットを濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。